

公 告

中華民國 97 年 12 月 16 日
大阪字第 9701324 號

- 一、中華民國外交部將自本（97）年 12 月 29 日起正式發行晶片護照，效期仍然維持 10 年，護照規費維持現行之 3,800 日圓（美金 36 元）。
- 二、我駐外館處自下（98）年 1 月 5 日起正式受理申請，原則上均傳輸回外交部領事事務局代繕，包括寄送時間，送件後估計約 7-14 天可領照。對於急需返台或前往其他國家而不及等候晶片護照製發者，我駐外館處將權宜製發 1 年效期之 MRP 護照，規費為 1,000 日圓（美金 10 元）。
- 三、以上敬請周知，並請踴躍申換晶片護照。

台北駐大阪經濟文化辦事處



日本語訳文

公 告

中華民國 97 (西曆 2008) 年 12 月 16 日
大阪字第 9701324 号


- 一、 中華民國外交部は 2008 年 12 月 29 日より正式に IC 旅券を発行する。その有効期間は 10 年を維持する。旅券発行手数料は現行の 3,800 円 (36 米ドル) に据え置く。
- 二、 我が国在外館處は明 (2009) 年 1 月 5 日から正式に申請受付を開始する。原則として、旅券の申請はコンピューターを通じて外交部領事事務局へ送られ、装丁してから返送されるため、申請受理から発給まで約 7～14 日間必要とする。緊急で台湾へ帰国する方或いは他国へ渡航する方に対して、IC 旅券の発行が間に合わない場合、我が国在外館處は 1 年間有効の MR P 旅券を発給するが、その発給手数料は 1000 円 (10 米ドル) とする。
- 三、 ご存知でない方にお知らせ下さい。そして、この機会に是非 IC 旅券を申請して下さい。

台北駐大阪經濟文化辦事處



中華民國外交部即將發行晶片護照宣傳資料

中華民國 97 年 12 月 16 日

中華民國外交部將自本(97)年 12 月 29 日起發行晶片護照，我國將成為第 60 個使用晶片護照之國家。新版晶片護照最大特色在於底頁植入一枚非接觸式晶片，用來儲存資料頁登載資料及持照人照片影像，資料一經寫入無法更改，可以大幅提升護照防偽功能。新版晶片護照外觀維持不變，僅於封面加印晶片護照標誌 ()，內頁之圖案全部更新，以台灣南北景點地標及風土民情為圖案主題。

在收費上，考量物價及景氣因素，晶片護照發行第一年將維持現行之規費標準，暫不調漲。晶片護照效期仍然維持 10 年。至於民眾現持舊版護照可繼續用至效期截止，亦可於效期內提前申換晶片護照。


外交部強調護照晶片儲存內容並未納入指紋、虹膜等項目，國人隱私可獲保障。晶片有效讀取之距離僅數釐米，在正常使用情形下，護照資料沒有被竊取之疑慮。晶片護照之發行，不僅符合國際趨勢，未來國內外各地機場晶片護照配套查驗設備陸續建置後，將可有效縮短通關時間，直接嘉惠每年約 800 萬人次出國旅行國人。

台北駐大阪經濟文化辦事處



日本語訳文

中華民国外交部が2008年12月29日より発行するIC旅券に関する宣伝資料
中華民國97(西曆2008)年12月15日

中華民国外交部は2008年12月29日よりIC旅券を発行します。この日よりわが国は世界で60番目のIC旅券使用国となります。IC旅券の最大の特色は、パスポートの最終ページに非接触型のICチップが埋め込んであり、それによりパスポート所持人の資料および顔画像を保存し用いるものであり、資料は一度記入した後には変更できず、パスポート偽造防止機能を大幅に高めることができるものです。新版のIC旅券は、現行旅券(パスポート)の外観と同様ですが、表紙にはIC旅券のマーク()を印刷しています。旅券内側のページの図案はすべて更新し、台湾南北の観光地および風土や生活を図案のモチーフにしています。

発行手数料については、物価および景気の要素を考慮し、IC旅券の発行1年目は現行の基準を維持し、いまのところは値上げしません。IC旅券の有効期限も10年間を維持していきます。旧版の旅券を所持している国民は、同旅券の有効期間終了まで使用できます。もちろん旧版の旅券の有効期間内にIC旅券へ前倒し申請し交換することもできます。

外交部が強調しているのは、IC旅券に保存される資料には指紋、虹彩などの項目は含まれず、国民のプライバシーが保障されるということです。ICチップが有効に読み取れる距離はわずかに数センチであり、通常に使用する状況の下では旅券内の資料が抜き取られる心配はありません。IC旅券の発行は世界的な趨勢であり、今後国内外の各地の空港では次第にIC旅券に合わせた審査設備が設置されることになり、通関にかかる時間を効果的に短縮でき、出国する毎年800万人のわが国の国民に直接的な便利をもたらします。

台北駐大阪經濟文化辦事處

